

狭山市立入間野中学校 「道徳」 シラバス 1 学年

【学習の目標】

- 1 望ましい生活習慣を身につけ、節度と調和のある生活をするとともに自主的、自律的に行動できるようにする。
- 2 生命の尊さを理解し、かけがえのない生命を大切にするようにする。
- 3 自然を愛し、環境の保全に努め、美的情操を深め、感動できる人になるようにする。
- 4 集団の一員としての自覚を深め、協力し合って集団生活の向上に努めるようにする。
- 5 勤労の精神を重んじ、社会への奉仕の気持ちを深め、進んでボランティア活動に参加するようにする。
- 6 世界の中の日本人としての自覚をもって、国際社会に貢献できる人になるようにする。

【学習方法】

- 1 **読み物教材において、登場人物への自己関与が中心の学習**
登場人物の判断や心情を、自分との関わりで多面的・多角的に考えることなどを通して、道徳的諸価値の理解を深める。
- 2 **道徳行為に関する体験的な学習**
疑似体験的な表現活動（役割演技）などを通して、道徳的価値の理解を深めて様々な課題や問題を主体的に解決するために必要な資質や能力を養い、育む。
- 3 **問題解決的な学習**
問題解決的な学習から、道徳的な問題を多面的・多角的に考える力を育成する。生徒が生きる上で出会うであろう様々な課題や問題を主体的に解決するために必要な資質や能力を養う。

【学習内容】

学期	1 学期	2 学期	3 学期
内容	A(1)自主、自律、自由と責任 (2)節度、節制 (3)向上心、個性の伸長 (4)希望と勇気、克己と強い意志 B(7)礼儀(9)相互理解、寛容 C(10)遵法精神、公德心 (12)社会参画、公共の精神 (13)勤労 (16)郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	A(5)真理の探究、創造 B(6)思いやり、感謝 (8)友情、信頼 C(10)遵法精神、公德心(11)公正、公平、社会正義(12)社会参画、公共の精神(14)家族愛、家庭生活の充実 D(19)生命の尊さ(22)よりよく生きる喜び	B(9)相互理解、寛容 C(15)よりよい学校生活、集団生活の充実 (16)郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 (17)我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度 (18)国際理解、国際貢献 D(20)自然愛護(21)感動、畏敬の念 (22)よりよく生きる喜び

【評価の観点・資料・評定】

（評価の観点）

- 1 道徳的心情
道徳的価値の大切さを感じ、自己を見つめて人としてのよりよい生き方を考えることができる。
- 2 道徳的判断力
物事を広い視野で多面的に捉え、状況に応じてどのように対処することが適切かを正しく判断することができる。
- 3 道徳の実践意欲と態度
道徳的価値を実現しようと適切な行為を主体的に選択し、実践することができる。

（評価の資料）

- 1 教師の授業中の観察や事後の分析
- 2 ワークシートの観察分析
- 3 生徒による自己評価

（評定）「道徳」では、数値的な評定は行わない。

狭山市立入間野中学校 「道徳」 シラバス 2 学年

【学習の目標】

- 1 中堅学年として自主的自律的に行動するとともに、個性を伸ばして充実した生き方を求めるようにする。
- 2 他の人々に対して敬愛の念を深め、思いやりの心をもって生活するようにする。
- 3 相手の個性や立場を尊重するとともに、男女は協力して互いに高め合うようにする。
- 4 生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重するとともに、自然との関わりを深めるようにする。
- 5 勤労の尊さについて理解するとともに社会への奉仕と公共の福祉のために尽くすようにする。
- 6 国際社会の一員としての自覚を深め、世界の平和と人類の幸福に役立つ人になるようにする。

【学習方法】

- 1 **読み物教材において、登場人物への自己関与が中心の学習**
登場人物の判断や心情を、自分との関わりで多面的・多角的に考えることなどを通して、道徳的諸価値の理解を深める。
- 2 **道徳行為に関する体験的な学習**
疑似体験的な表現活動（役割演技）などを通して、道徳的価値の理解を深めて様々な課題や問題を主体的に解決するために必要な資質や能力を養い、育む。
- 3 **問題解決的な学習**
問題解決的な学習から、道徳的な問題を多面的・多角的に考える力を育成する。生徒が生きる上で出会うであろう様々な課題や問題を主体的に解決するために必要な資質や能力を養う。

【学習内容】

学期	1 学期	2 学期	3 学期
内容	A(1)自主, 自律, 自由と責任 (2)節度, 節制(3)向上心, 個性の伸長 (4)希望と勇気, 克己と強い意志 B(7)礼儀(9)相互理解, 寛容 C(11)公正, 公平, 社会正義 (12)社会参画, 公共の精神 (16)郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	A(2)節度, 節制(5)真理の探究, 創造 B (8)友情, 信頼 (9)相互理解, 寛容 C(10)遵法精神, 公德心 (12)社会参画, 公共の精神 (13)勤労(15)よりよい学校生活, 集団生活の充実 (17)我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度 (18)国際理解, 国際貢献 D(21)感動, 畏敬の念 (22)よりよく生きる喜び	B(6)思いやり, 感謝 C(14)家族愛, 家庭生活の充実(17)我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度 D(19)生命の尊さ (20)自然愛護 (22)よりよく生きる喜び

【評価の観点・資料・評定】

（評価の観点）

- 1 道徳的心情
道徳的価値の大切さを感じ、自己を見つめて人としてのよりよい生き方を考えることができる。
- 2 道徳的判断力
物事を広い視野で多面的に捉え、状況に応じてどのように対処することが適切かを正しく判断することができる。
- 3 道徳の実践意欲と態度
道徳的価値を実現しようと適切な行為を主体的に選択し、実践することができる。

（評価の資料）

- 1 教師の授業中の観察や事後の分析
- 2 ワークシートの観察分析
- 3 生徒による自己評価

（評定）「道徳」では、数値的な評定は行わない。

狭山市立入間野中学校 「道徳」 シラバス 3学年

【学習の目標】

- 1 最高学年としての自覚を深め自律の精神を重んじ、協力してよい校風を樹立するように努める。
- 2 より高い目標を立て、希望と勇気をもって着実にやりぬく強い意志をもつようにする。
- 3 温かい人間愛の精神を深めるとともに、謙虚に他に学ぶ広い心をもつようにする。
- 4 生命に対する畏敬の念を深め、自然を愛し、人間として強く生きること喜びを見いだすようにする。
- 5 社会への奉仕の気持ちを深め公共の福祉と差別や偏見のない社会の実現に努めるようにする。
- 6 日本人としての自覚をもって国を愛するとともに世界の平和と人類の幸福に貢献しようとする。

【学習方法】

- 1 **読み物教材において、登場人物への自己関与が中心の学習**
登場人物の判断や心情を、自分との関わりで多面的・多角的に考えることなどを通して、道徳的諸価値の理解を深める。
- 2 **道徳行為に関する体験的な学習**
疑似体験的な表現活動（役割演技）などを通して、道徳的価値の理解を深めて様々な課題や問題を主体的に解決するために必要な資質や能力を養い、育む。
- 3 **問題解決的な学習**
問題解決的な学習から、道徳的な問題を多面的・多角的に考える力を育成する。生徒が生きる上で出会うであろう様々な課題や問題を主体的に解決するために必要な資質や能力を養う。

【学習内容】

学期	1 学期	2 学期	3 学期
内容	A(1)自主、自律、自由と責任 (2)節度、節制 B(6)思いやり、感謝(7)礼儀 (8)友情、信頼 C(11)公正、公平、社会正義 (14)家族愛、家庭生活の充実 (16)郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 (17)我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度 D(22)よりよく生きる喜び	A(2)節度、節制 (4)希望と勇気、克己と強い意志 B(6)思いやり、感謝 (8)友情、信頼 (10)遵法精神、公德心 (11)公正、公平、社会正義 C(12)社会参画、公共の精神 (13)勤労 D(19)生命の尊さ (20)自然愛護 (21)感動、畏敬の念 (22)よりよく生きる喜び	A(5)真理の探究、創造 (9)相互理解、寛容 B(9)相互理解、寛容 C(12)社会参画、公共の精神 (13)勤労(15)よりよい学校生活、集団生活の充実 C(18)国際理解、国際貢献

【評価の観点・資料・評定】

（評価の観点）

- 1 道徳的心情
道徳的価値の大切さを感じ、自己を見つめて人としてのよりよい生き方を考えることができる。
- 2 道徳的判断力
物事を広い視野で多面的に捉え、状況に応じてどのように対処することが適切かを正しく判断することができる。
- 3 道徳的实践意欲と態度
道徳的価値を実現しようと適切な行為を主体的に選択し、実践することができる。

（評価の資料）

- 1 教師の授業中の観察や事後の分析
- 2 ワークシートの観察分析
- 3 生徒による自己評価

（評定）「道徳」では、数値的な評定は行わない。